

株式会社ファイトリピッド・テクノロジーズへの出資について


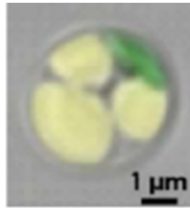
株式会社広島ベンチャーキャピタルは、運営する「広島大学・広島県内大学発ベンチャー支援投資事業有限責任組合」の無限責任組合員として、株式会社ファイトリピッド・テクノロジーズ(以下「同社」)への投資を実施しましたので、お知らせいたします。

同社は、代表取締役 CEO の太田氏(東京工業大学名誉教授 兼 広島大学大学院客員教授)が、自ら培ってきた世界最先端の植物・藻類脂質科学テクノロジーを、地球環境の改善やサステナブルな社会実現のために社会還元したいとの思いから起業した東京工業大学発ベンチャーで、藻の一種である「ナンノクロロプシス」に着目し、「藻体の屋外高密度培養」と「藻体からの複数有用物質の大規模分別生産」の自社一貫体制を目指しています。

また、同社は将来的に、藻の培養に必要なCO₂や廃熱を提供可能な企業が多数存在し気候も最適な瀬戸内海沿岸において、大規模な培養・生産設備の集約展開を想定しております。

当社は、同社の事業が非常に社会的意義が高く、広島を中心とした地元地域の活性化にも資すると判断し、今般の出資に至ったものです。

【投資先の概要】 ※2024年9月29日現在

商号	株式会社ファイトリピッド・テクノロジーズ (英: Phytolipid Technologies Co., Ltd.)	由来	Phyto (植物・藻類) + lipid (脂質) + Technologies (長年の研究における圧倒的な技術力)
代表者	代表取締役CEO 太田啓之 (東京工業大学名誉教授、広島大学大学院客員教授)		
本社所在地	神奈川県横浜市緑区長津田町4259-3 東工大横浜ベンチャープラザW402		
設立	2021年4月1日	ロゴマーク	 「Phyto」のPを模した葉のモチーフが油滴をいだいているシンボルマーク
資本金等	1,800万円		
従業員	7名		
企業理念	私たちは植物や藻類に含まれる天然の脂質や脂質由来の化合物を最先端の技術を用いて活用し、地球上の二酸化炭素の削減やカーボンサイクルの取り組みに貢献します。		
事業ビジョン	①油脂高生産藻「ナンノクロロプシス」を用いたサプリメントや新規医薬品材料の提供 (機能性の高いオメガ3脂肪酸、オキシリピン高含有のサプリメントを提供) ②段階的な藻類屋外大規模培養の拡大と低コスト化によりバイオ燃料生産への展開 ③2050年までのCO ₂ 排出ゼロ目標に貢献		
事業内容	• 植物・藻類を用いた有用脂質生産 • 植物・藻類の脂質に関する研究開発業務 • 植物・藻類等の高精度脂質分析受託、脂質分析技術の開発		 ナンノクロロプシス
沿革	• 2021年4月 : 当社創業 • 2021年6月 : 東京工業大学発ベンチャーの商号授与 • 2022年3月 : 「JSTプログラム COI-NEXT共創分野(本格型)」採択(～2032年3月) • 2022年9月 : 「ひろしまカーボンサークキュラープロジェクト」採択(～2024年9月) • 2023年2月 : 「第3回広島テックグランプリ2023」入賞 • 2023年10月 : 「エコテックグランプリ2023」最優秀賞受賞		
HP	https://phytolipidtech.co.jp/		

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社 広島ベンチャーキャピタル (担当: 大江)